

10/14 五 晴

## 埼玉虐待禁止条例案 正式撤回

県議会

# 世論の勝利 白民無反省

埼玉県議会は13日の本会  
議で、血風祭が提出してい  
た虐待禁止条例「改正」案  
を行ひあつた。同案は小学  
3年生以下を罰せない放  
置するのじとを禁止し、小学  
の賛成多数で可決されたこ  
とに對して、県民の怒りの  
声が急速に広かり、自民党  
県議団は10月28日に回「改正」  
案を取り下げる手續も  
報告務を課すものでした。  
県議団は10月28日に回「改正」  
案を取り下げる手續も  
報告務を課すものでした。

取り上げを議決する本会  
議に先立つ議会運営委員会  
で、日本共産党の伊藤はつ  
み県議は、回改正案概要が  
9月28日に議会運営委員会  
に示されてから10月4日ご  
ろまでわざか一週間しか  
採決までわざか一週間しか  
なかつたことを指摘。拙速  
な条例審議のあり方を反省  
すべきだとして、議員提出  
条例案作成に当たって、超  
党派での作業グループの設  
立や公聴会・参考人質疑な  
どが必要だと主張しました。  
これに対しても自民党県議  
が、「これまでも議員提出  
条例案は所定の手続きを経  
て審議され、本会議で採  
択された」と発言。懸念  
長から各会派で丁寧な審議  
を行うように促されるな  
ど、今回の拙速な条例審議  
に対する反省は見られませ  
んでした。